

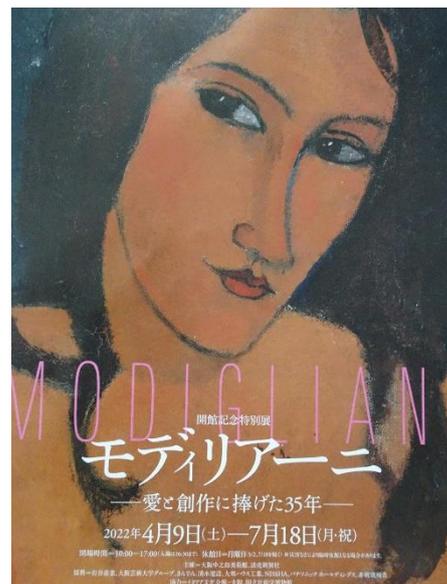
ONCC 10期 ミュージアムへ行こう

第2回テーマ「大阪中之島美術館」(モディリアーニ展)

「事前学習」2022年5月12日 研究副主幹 小川知子氏による講義

「鑑賞会」2022年5月19日 大阪中之島美術館訪問

参加者40名 CA2名 計42名



大阪中之島美術館

1983年、山本発次郎の遺族より佐伯祐三作品「郵便配達夫」を含む約580点が大阪市に寄贈されたことが一つの出発点となり、大阪市制100周年記念事業として構想された。

大阪大学医学部跡地を購入したものの、舟入遺跡の発掘調査、土壌調査、バブル崩壊、橋下元市長の美術館不要論などを経て、民間運営形式ですすむことになった。建設工事とともにコロナ禍に見舞われ今年ようやく開館となった。約40年の道のりであった。

当館の収集方針は下記の通り。

- ・佐伯祐三を中心とする近代美術の作品と資料
- ・大阪と関わりのある近代・現代美術の作品と資料
- ・近代・現代美術の代表的作品と資料
- ・大阪と関わりのある近代・現代デザインの作品と資料
- ・近代・現代デザインの代表的作品と資料



モディリアーニ展 -愛と創作に捧げた35年

開設準備中の1989年、大阪市がモディリアーニ「髪をほどいた横たわる裸婦」を19億3000万円で購入した、佐伯祐三の「郵便配達夫」と並び当館の目玉作品である。購入当初は「税金の無駄遣い」と散々叩かれたが現在の評価額は10倍以上と言われている。

この様な経緯で今回の展覧会となった。

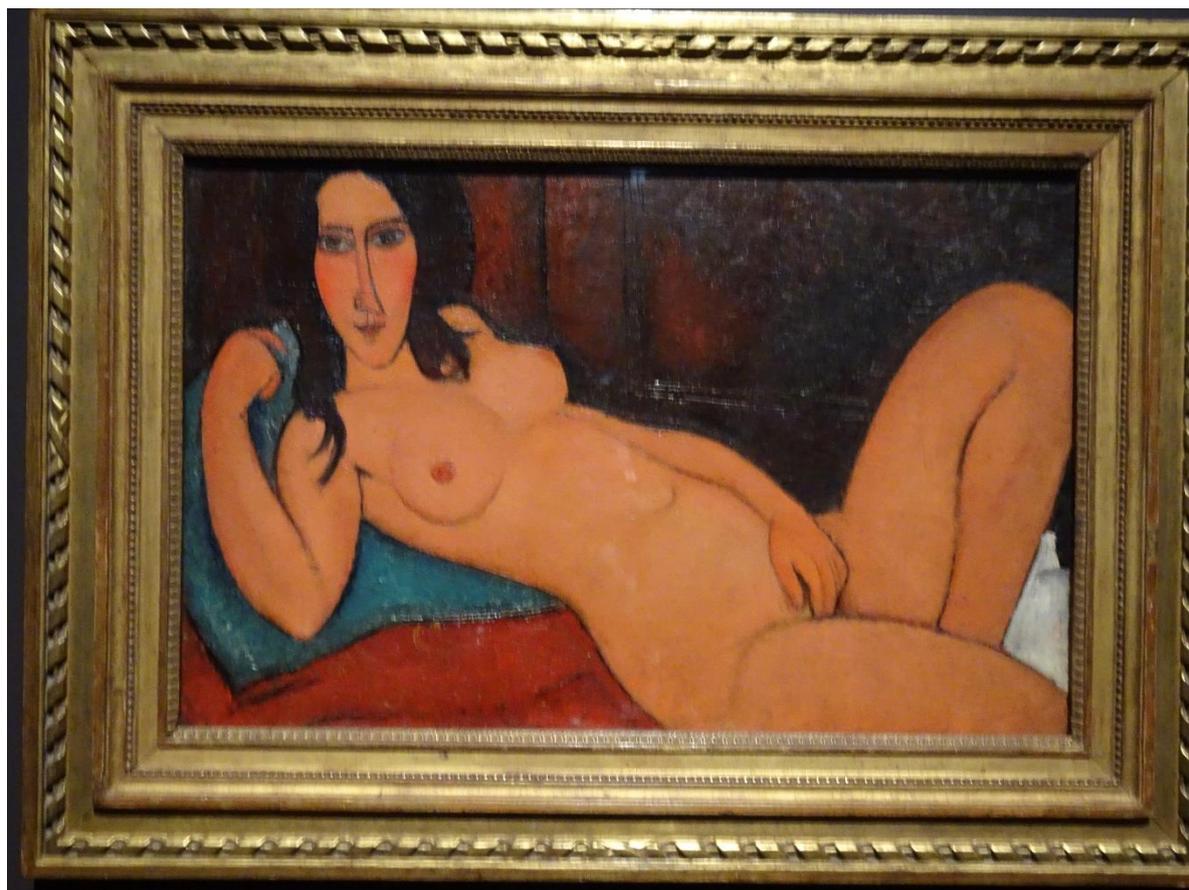
見どころ1

国内外のモディリアーニ作品約40点が終結 アーモンドの眼 細く長い人物の顔や首 瞳のない塗り込められた眼が特徴
「少女の肖像」は世界初公開



見どころ2

当館所蔵の「髪をほどいた横たわる裸婦」と同じモデルを描いた作品「座る裸婦」が来日



見どころ3

モディリアーニとともに活躍したピカソやキシリング、シャガール、藤田嗣治など、パリで活躍した仲間たちの作品も多数紹介し「エコール・パリ」の空間を再現

見どころ4

特集 モディリアーニと日本 日本に影響した文化、芸術を紹介 特に藤田嗣治作品

大阪中之島美術館 と隣にある 国立国際美術館、大阪市立科学館

